

令和7年度DX人材育成プロジェクト研修運営等業務委託
に係る公募型プロポーザル方式 評価方法

評価項目	評価基準	配点
1. 総論	(1) 類似業務の運営実績（信頼性） 地方公共団体等において、類似業務の実績が十分であるか。	10
	(2) DX人材育成への理解度 DX人材育成について、本市施策の理解度及び国の動向、他都市の事例等について十分な知識はあるか。	5
2. 企画提案	(3) KitaQDX スクール（シルバー研修） DXワークショップ研修企画 DX人材育成プロジェクトにおけるシルバー人材像、その他研修等を踏まえ、的確な研修の企画提案がされているか。	10
	(4) その他提案 仕様書記載内容以外で、効果的かつ魅力的な独自の提案が含まれているか。	10
	(5) 研修運営 研修を運営するに当たって、具体的な支援・運営体制が記載されており、本市の負担軽減につながるか。	20
	(6) 研修受講者のモチベーション維持・向上に関する提案 研修受講者層に合わせた効果的な方法が提案されているか。	10
3. 業務体制	(7) 人員体制 本業務を実施するに当たって、十分な人員体制となっているか。	10
	(8) 管理体制 委託業務の管理体制（とりわけ、提案事業者としての本委託事業への関わり方）は適正か。	10
4. 見積金額	(9) 見積金額 仕様書で求める業務に対する提案内容に見合った妥当な金額となっているか。	10
5. プレゼンテーション	(10) プレゼンテーション 取組意欲、熱意、説得力、質問に対する正しい受け答えができているか。	5

- ・ 評価基準表に従い、評価項目ごとに5段階（A～E）で評価を行う。
- ・ 配点に応じ、評価を下記の点数に換算して集計する。

配点	優良 (A)	やや優良 (B)	普通 (C)	やや不十分 (D)	不十分 (E)
5	5	4	3	2	1
10	10	8	6	4	2
20	20	16	12	8	4